

第3章 計画の推進

1 進ちょく管理

- (1) 京都市観光振興審議会委員から選出された者等で構成する「京都観光振興計画2020マネジメント会議（仮称）」により、計画の進ちょく管理を行うとともに、取組効果の把握、分析を行います。

宿泊客数、滞在日数、宿泊者比率、経済効果や雇用創出効果、市民の観光に対する意識等を指標とし、今後、数値目標を設定していきます。

- (2) PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）を活用し、進ちょく管理を徹底し、重要事業については、事業の進ちょく度に応じて、新たな改善策の立案、実施を徹底します。
- (3) 実施事業については、今後2～3年で取り組む短期事業と平成32年（2020年）を見据えて取り組む中期事業に分け、実施主体、実施手法を明確にしたうえで推進していきます。

2 計画推進体制

- (1) 市民及び若手職員が参加する全庁的なプロジェクトチームを設置し、市民ならではの視点や「おもてなし」の視点を加え、各取組の充実や新たな取組の検討など、実施効果の最大化を図ります。
- (2) 市民、社寺関係者、文化関係者、観光関連業界、地元企業、大学・学生、観光客など京都を愛する皆様一人一人と計画を共有し、目標達成に向けて、一丸となって取組を推進します。

それぞれに期待される役割

市民
千年を超える歴史と伝統を持つ奥深い京都の「ほんもの」の魅力を再認識することで、京都人としての誇りを持って、観光客をお迎えする。 また、市民自らも京都の魅力を最大限享受する。
京都の魅力(歴史、伝統、文化、自然、景観、伝統産業など)の担い手
世界でも類を見ない多様性と奥深さ、京都の精神性を未来へ向けて、守り、磨き育み、活用を進め、市民、国内外の観光客、世界に向けて伝える。
観光関連業界
京都を訪れる皆さんに、京都の顔として、京都ならではの「おもてなし」をお届けし、感動を提供する。
地元企業
1200年の悠久の歴史と伝統文化、豊かな自然の中で形成された京都ならではの「美」、「知」、「匠」といった強みをいかし、新たな技術・製品・サービスの創造など新しい価値を生み出すことで、世界のモデルとなるビジネスを展開し、京都の魅力を高める。
大学・学生
京都の魅力に、知や知恵という新たな価値を付加し、全世界にお伝えする。 学生や留学生の方々も京都の魅力を最大限楽しむとともに、京都観光の担い手として、観光客をお迎えする。
観光客
皆が思いやりの心を持って、京都の「ほんもの」の魅力を楽しみ、理解する。 また、京都観光の最大の理解者として、京都の魅力を発信する。

3 その他

- (1) 京都観光の更なる向上のため、統計データ等の整備・収集を図り、市民や事業者の皆様が活用できるよう情報を発信します。
- (2) 京都市の観光行政を担う、観光MICE推進室の体制強化・充実を図ります。
- (3) 公益社団法人京都市観光協会など関係団体の機能強化を図り、連携を強化します。

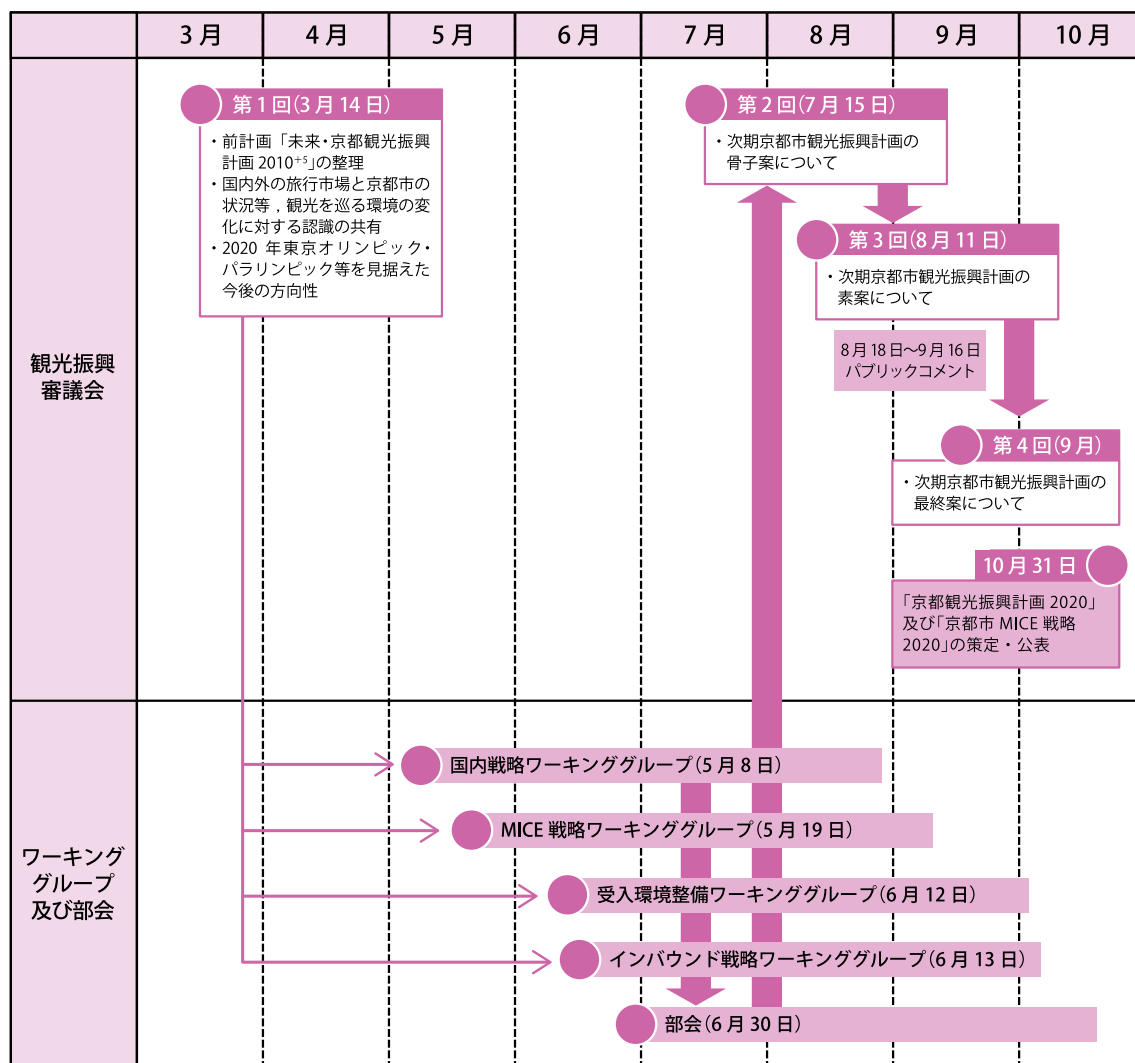
京都観光振興計画2020の策定経過

平成26年3月14日、学識経験者をはじめ、宗教、経済、文化、スポーツ、交通、市民公募委員など、京都観光に関連する幅広い分野の方々が参画して設置された「第1回京都市観光振興審議会」を開催しました。

具体的な議論については、「国内戦略」、「MICE戦略」、「受入環境整備」、「インバウンド戦略」と4つのワーキンググループを設け、5月～6月にかけてそれぞれ検討を行いました。

6月30日には「京都市観光振興審議会部会」を開催し、骨子案を取りまとめ、7月15日には、「第2回京都市観光振興審議会」において骨子案について審議しました。

8月11日、「第3回京都市観光振興審議会」にて素案について審議を行い、8月18日～9月16日にパブリックコメントを実施、広く御意見を募るとともに、観光関連団体や事業者の皆様への意見聴取を行いました。9月24日の「第4回京都市観光振興審議会」では、パブリックコメント等を反映した最終案について御審議いただき、10月31日に、「京都観光振興計画2020」を策定しました。



京都市観光振興審議会 委員名簿（敬称略・役職は審議会当時のもの）

役職	氏名	役職等
顧問	石森 秀三	北海道開拓記念館 館長 元北海道大学観光学高等研究センター長
会長	橋爪 紳也	大阪府立大学観光産業戦略研究所 所長
副会長	田中 誠二	学校法人 大和学園 理事長
副会長	本保 芳明	首都大学東京 都市環境学研究科 教授 観光庁 参与
委員	朝原 宣治	北京五輪 銅メダリスト（陸上男子 400m リレー）
委員	大久保 仁	近畿運輸局長（第 1 回審議会）
委員	太田 恵美	コピーライター
委員	北原 茂樹	京都府旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長 日本旅館協会京都府支部 副支部長
委員	藏原 潮	西日本旅客鉄道株式会社 執行役員京都支社長
委員	ゲライント・ホルト	THE J TEAM 株式会社 代表取締役 観光庁ユニークベニュー利用促進協議会委員
委員	佐竹 力総	全国料理業生活衛生同業組合連合会 会長
委員	佐藤 善信	観光庁 次長（第 1 回審議会）
委員	沢登 次彦	リクルートじゃらんリサーチセンター センター長 観光庁観光産業政策検討会委員
委員	清水 裕美子	市民公募
委員	杉本 健次	株式会社 J T B 西日本 取締役 京都支店長
委員	住田 弘之	新関西国際空港 執行役員
委員	瀧本 美穂	市民公募
委員	土屋 知省	近畿運輸局長（第 2 回審議会～）
委員	長澤 香静	京都仏教会 事務局長
委員	中嶋 茂博	京都府神社庁 参事
委員	西村 明美	柊家旅館 女将
委員	野村 憲司	京都物産出品協会 会長
委員	濱崎 加奈子	有斐斎 弘道館 館長
委員	平岩 孝一郎	日本ホテル協会京都支部 支部長
委員	藤井 聡	京都大学大学院工学研究科 教授
委員	真箏	元芸妓 ジャズシンガー
委員	矢ヶ崎 紀子	東洋大学 国際地域学部 国際観光学科 准教授 国土交通省交通政策審議会委員
委員	八木 匡	同志社大学経済学部 教授
委員	矢野 麻子	株式会社ドラマティック 代表 元ルイ・ヴィトンストラテジック・カスタマー・デベロップメントシニア・ディレクター
委員	山岡 景一郎	平安女学院 理事長・大学学長
委員	山口 裕視	観光庁 次長（第 2 回審議会～）
委員	若林 靖永	京都大学大学院経営管理研究部 教授